**概況**

**１　幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、高等学校（全日制・定時制）**

**(１)学校(園)数の推移**

幼稚園、小学校、中学校で前年度より減少

**①学校（園）数**



・幼稚園は535園で、前年度より15園減少（38年連続）

・幼保連携型認定こども園は679園で、前年度より29園増加（7年連続）

・小学校は986校で、前年度より8校減少（12年連続）

・中学校は515校で、前年度より2校減少（8年連続）

・高等学校（全日制・定時制）は254校で、前年度と同じ

**②公立・私立別・学校種別の学校(園)増減数**



・公立は、幼稚園は86園、小学校は25校、中学校は10校、高等学校（全日制・定時制）は4校、それぞれ減少、幼保連携型認定こども園は29園増加

・私立は、幼稚園は28園、中学校は2校、それぞれ減少、幼保連携型認定こども園は216園増加、小学校、高等学校（全日制・定時制）は増減なし

**③幼稚園数及び幼保連携型認定こども園の園数の都道府県比較**

****

**(２)　在学者数の推移**

幼稚園、小学校、中学校、高等学校（全日制・定時制）で前年度より減少

**①在学者数**



・幼稚園は67,972人で、前年度より5,850人減少（ピーク時(昭和52年度211,460人)の32.1％）

・幼保連携型認定こども園は94,259人で、前年度より2,027人増加（7年連続）

・小学校は416,847人で、前年度より5,586人減少（ピーク時(昭和55年度921,519人)の45.2％）

・中学校は219,494人で、前年度より2,116人減少（ピーク時(昭和61年度460,931人)の47.6％）

・高等学校（全日制・定時制）は202,876人で、前年度より4,386人減少

（ピーク時(平成元年度426,706人)の47.5％）

**②１学級当たりの在学者数**



・幼稚園は22.0人で、前年度より0.7人減少（10年連続）

・幼保連携型認定こども園（3～5歳児）は22.8人で、前年度より0.3人減少（5年連続）

・小学校は21.6人で、前年度より0.5人減少（43年連続）

・中学校は26.2人で、前年度より0.6人減少（17年連続）

**③教員（本務者）１人当たりの在学者数**



・幼稚園は11.2人で、前年度より0.7人減少（19年連続）

・幼保連携型認定こども園は6.0人で、前年度より0.1人減少（2年連続）

・小学校は14.5人で、前年度より0.1人減少（22年連続）

・中学校は13.0人で、前年度より0.1人増加（13年振り）

・高等学校（全日制・定時制）は14.4人で、前年度より0.1人減少（8年連続)



(注)平成28年度から、小学校第1学年には義務教育学校１学年を含んでいる。

**(３)　教員数（本務者）の推移**

幼稚園、小学校、中学校、高等学校（全日制・定時制）で前年度より減少

**①教員数（本務者）**



・幼稚園は6,051人で、前年度より161人減少（10年連続）

・幼保連携型認定こども園は15,756人で、前年度より521人増加（7年連続）

・小学校は28,799人で、前年度より51人減少（10年振り）

・中学校は16,914人で、前年度より204人減少（4年振り）

・高等学校（全日制・定時制）は14,096人で、前年度より203人減少（6年連続）

**②女性教員（本務者）及び女性管理職（\*）の割合**

　



（％）

平成

・幼稚園は、教員総数に占める女性教員の割合は10年で0.2ポイント低下

管理職総数に占める女性管理職の割合は10年前と同じ

・小学校は、教員総数に占める女性教員の割合は10年で2.9ポイント低下

管理職総数に占める女性管理職の割合は10年で3.1ポイント上昇

・中学校は、教員総数に占める女性教員の割合は10年で0.3ポイント上昇

　　　　　　管理職総数に占める女性管理職の割合は10年で6.5ポイント上昇

・高等学校（全日制・定時制）は、

教員総数に占める女性教員の割合は10年で1.6ポイント上昇

管理職総数に占める女性管理職の割合は10年で2.2ポイント上昇

(\*) ・管理職とは、教員のうち校（園）長、副校（園）長、教頭をいう。

・「教員総数に占める女性教員の割合」

＝ 教員数（本務者）（女性）／ 教員数（本務者）（男女計）で算出

・「管理職総数に占める女性管理職の割合」＝ 管理職の数（女性）／ 管理職の数（男女計）で算出

**２　特別支援学校**

在学者数は過去最高

**（１）学校数、在学者数及び教員数（本務者）の推移**



　　　　（注）学校教育法の一部改正に伴い、盲学校・聾学校及び養護学校は平成19年4月1日から特別支援学校となった。

・学校数は50校で、前年度と同じ

・在学者数は9,820人で、前年度より122人増加（2年連続）

・教員数（本務者）は5,430人で、前年度より20人増加

**（２）部別在学者数の推移**

****

・幼稚部は90人で、前年度と同じ

・小学部は3,011人で、前年度より62人増加

・中学部は2,670人で、前年度より85人増加

・高等部は4,049人で、前年度より25人減少

**３　専修学校**

　　生徒数、学校数は前年度より減少

**（１）学校数及び生徒数の推移**



・学校数は219校で、前年度より3校減少（2年連続）

・生徒数は69,758人で、前年度より4,773人減少（2年連続）

**（２）生徒数の分野別構成比の全国との比較**



・生徒数の分野別構成比は、「文化・教養関係」が28.1％で全国より5.3ポイント高く、

「医療関係」が25.6％で全国より4.0ポイント低い

**４　各種学校**

　　学校数は昭和51年度から、生徒数は昭和42年度から減少傾向

**（１）学校数及び生徒数の推移**



・学校数は35校で、前年度より3校減少（2年連続）

・生徒数は8,138人で、前年度より248人減少(5年連続)

**（２）生徒数の分野別構成比の全国との比較**



・生徒数の分野別構成比は、「予備校」が43.2％で全国より31.2ポイント高く、

　「外国人学校」が23.3％で全国より4.4ポイント低い

**５ 中学校の卒業後の状況**

卒業者は8年振り増加

**（１）卒業者数、進学率及び卒業者に占める就職者の割合の推移**



・卒業者は73,999人で、前年より1,594人増加（ピーク時（昭和63年153,542人）の48.2％）

・高等学校等進学率は98.6％で、前年より0.1ポイント低下

・卒業者に占める就職者の割合は0.2％で、前年と同じ

**（２）全国との比較**



全　国

平成

・高等学校等進学率は98.6％で、全国より0.2ポイント低い

・卒業者に占める就職者の割合は0.2％で、全国より0.1ポイント高い**６　高等学校（全日制・定時制）の卒業後の状況**

大学等進学率は過去最高

卒業者に占める就職者の割合は過去最低

**（１）卒業者数、進学率及び卒業者に占める就職者の割合の推移**



・卒業者は68,065人で、前年より2,274人減少（ピーク時（平成3年135,563人）の50.2％）

専修学校（専門課程）

進学率（右軸）

・大学等進学率は66.6％で、前年より2.3ポイント上昇（過去最高）

・専修学校（専門課程）進学率は14.8％で、前年より0.7ポイント低下

・卒業者に占める就職者の割合は9.0％で、前年より0.9ポイント低下（過去最低）

**（２）全国との比較**



・大学等進学率は66.6％で、全国より7.1ポイント高く、3位

・卒業者に占める就職者の割合は9.0％で、全国より5.7ポイント低く、44位